



来て/見て/住んで/
Yamakita

議会だより



定例会・視察 … P.2～3

常任委員会 … P.4～6

審議結果 … P.7

一般質問 … P.8～11

No.159

再生紙を使用しています。

平成20年度決算を認定 9月定例会開催

平成21年第3回定例会が9月8日から16日までの9日間開催されました。主な議題は平成20年度決算の認定でした。他に条例の改正1件、補正予算12件、人事案件2件等が審議され、全議案を可決しました。

本会議の質疑

一般会計

川村議員 債務負担行為が新しく追加されたが、長期間の償還計画になるのか。

答弁 新規に設定したものは8項目で、金額の割に期間の長いのがあがるが、できるだけ繰り上げ償還をして、早く終わるよう考えています。

川村議員 一般会計の財政分析指標で、臨時財政対策債を除いた経常収支比率はいくらか。

答弁 90.6%です。

杉本議員 屋外広告物許可事務手数料は25万7350円であるが、件数的には何件になるのか。手数料は

大きさによって異なるのか。
答弁 取り扱いは34件で、手数料は100円から最高3000円です。

杉本議員 20年度の獣害防止柵は、深沢地区を実施されたが、2、3回の手直しがあった。地権者との立会いをされたか。

答弁 協議が不十分だったので、21年度では、地権者と協議の上、実施していきたいと思えます。

岩本議員 剰余金が3億7700万円である。余らせるより、地域の要望に振り向けて一気に解決すべきでないか。

答弁 20年度は、繰り越す財源の中に、定額給付金も入っています。また、年度末までに執行できなかった用地購入や物件補償等が

ありますので、時間的にできない部分があります。

石田議員 収入未済額、不納欠損額が年々増えてきているが、職員に時間外徴収させないで、外部の人に依頼できないか。

答弁 20年度から県の税務の経験のある方を臨時に雇用し、ノウハウを職員が身につけて、これまでどおり職員による徴収を実施したいと思えます。

池谷議員 各学校毎の児童・生徒の一人当りに費やす金額はいくらか。

答弁 学校の規模により差があり、9万7000円から97万8000円まであります。

池谷議員 広域斎場の推進状況は。

答弁 地元協議を随時進

めています。また、一部の方の境界が未確定でありますので、都市計画決定ができない状況です。現在の状態では、当初、平成23年度が平成25年度にずれ込む状況です。

特別会計

後期高齢者医療

岩本議員 民主党は、後期高齢者制度を廃止すると言っていたが、町はどのような考えか。

答弁 正式な決定ではないので現状の制度で対応していく。

介護保険事業

瀬戸議員 不納欠損の時効は2年であるが、未済額が増えている。どのような努力をしているか。

答弁 滞納した場合は、督促通知を発行し、それでも払わない場合は、再告通知を出します。それでもダメの場合は、役場に來ていただくか個別訪問により徴収しています。

国民健康保険事業、老人保健医療、災害給付見舞事業、下水道事業、町設置型浄化槽事業、財産区（山北・共和・三保）、商票については、質疑がありませんでした。

水道事業会計

石田議員 三井造船の協力金は、いつ期限が切れるのか。

答弁 23年度までです。

岩本議員 町の消火栓は何かあるのか。

答弁 336基です。

条例改正

山北町国民健康保険条例の一部改正
平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間の

出産に係わる出産育児一時金を38万円から42万円とするものです。

人事案件

二つの財産区管理委員会に欠員が生じたため、選任することを同意しました。

共和財産区管理委員会
岩本太郎氏 山北町皆瀬川三保財産区管理委員会
杉本正光氏 山北町玄倉

いずれも任期は平成21年9月8日から平成23年9月24日まで。



平成21年度 補正予算

祝賀会を計画しております。

岩本議員 町道深沢線が

21年3月に土砂崩れして以来、全く進展していないが対応は。

答弁 工事の内容を県と

調整した結果、県の治山工事で、実施の方向でお願いしています。

池谷議員 新型インフル

エンザ対策事業の中で、医薬材料のタミフル等をどのように確保するのか。

答弁 薬が各病院で使用

されており、国や県で約4000万人分のタミフルが用意されています。国や県で備蓄しているので、町では、備蓄をしていません。

瀬戸議員 図書購入につ

いて、どのような基準で新刊を選ぶのか。

答弁 司書が1名おり、

1年間の購入計画を立てています。

杉本議員 障害者自立支

援給付が17名増えているが、申請から給付が受けられる期間はどのくらいか。

答弁 障害の程度の場合

によって違うが、早い人は20日で、数ヶ月かかって

いる人もおります。

国民健康保険、老人保健

医療、後期高齢者医療、災害給付見舞、下水道、町設置型浄化槽、財産区(山北・

共和・三保)、介護保険、商品券各事業の確定に伴い、

それぞれ予算の増額する提案がありました。

臨時会を開催

平成21年8月17日、第6

回臨時会が開催されました。

人事案件

山北町教育委員会委員

提案された教育委員の選任に同意しました。

富田秀次氏 山北町岸

任期は平成21年9月1日から平成22年12月31日まで。

「議会の活性化と森林・

林業日本一の町づくり」に取り組む

岩手県住田町

町村議会議長行政視察

本 杉 博 是

住田町は、岩手県南部に位置し、人口6,500人、面積33.4kmの約90%を森林が占める森の町です。

議会議員は14人、常任委員会は2委員会、議会の活性化に積極的に取り組んでいます。「住民と議員の懇談会」を昭和60年から実施しており、住民懇談会の元祖と言われている。

出席する議員はベテラン、中堅、新人の組み合わせで、議会の審議状況や行政課題について情報提供し、町づくりについて住民と意見交換をしています。住民側からは、町政について議員の考えが聴ける良い機会であると、また、議会側からは地元以外の町全体を見渡せ

る良い機会であると評価を得ています。

また、平成20年6月から午後6時から録画放送しています。

町内全域に光ファイバーを整備したことにより実現したものです。

一方行政施策としては「森林・林業日本一の町づくり」を掲げ進行中です。森林整備から集材材、プレカット、パネル等の木材加工までの一連のシステムの確立を図り、新たな産業の創出による地域振興の推進を図っています。

また、環境型社会が求められる現在、森林認証製品の普及、木質バイオマスをエネルギーとして利用するペレットストーブの普及にも力を入れており、環境に配慮した町づくりの姿勢が伺えました。



研修風景

◆委員会審査報告◆

総務環境常任委員会

- 委員長 茂木 猛
- 副委員長 牧田 礼二 (欠席)
- 委員 湯川 裕司
- 同 川村 俊治
- 同 池谷莊次郎
- 同 岩本 章治
- 同 小菅 光雄

総務環境常任委員会では、一般会計のうち政策秘書課、企画財政課、総務防災課、税務課、生活環境課、産業観光課、都市整備課、定住対策室、会計課の所管に属する事項、ならびに他の常任委員会に属さない事項と災害給付見舞事業、下水道事業、山北・共和・三保財産区、商品券の各特別会計および水道事業会計を審査しました。

一般会計

川村委員 人件費が減少した理由は、

企画財政課長 定年近い職員退職、地域手当の減によりです。

川村委員 経常収支比率を理想とされる75%~80%にする具体的方法は、

企画財政課長 業務委託を職員で対応したり、消耗品類の節約に努めたい。

町長 1%でも下げよう継続的に努力していきます。

小菅委員 山北診療所に関して、協会や医師の撤退があつてはならない。今後の財政状況はどうか。

企画財政課長 受診者数が増え、今後も特別交付税での措置に引き続き、普通

交付税に算入できるので、財政的に重荷にはならないと思つていきます。

町長 往診の実施で、受診者数が増えて、継続できる状況になっていくものと考えています。

川村委員 庁用車を職員が運転する場合に比べ、代行運転の効果は、

総務防災課長 半分以上の経費削減となつていきます。

池谷委員 環境衛生費で、補正予算で167万円見えてあつて不用額が129万円出た要因は、

生活環境課長 エコアクションの成果本を業者発注せずに職員で作製し、約60万円の印刷代を節約しました。

小菅委員 駅周辺魅力づくりでは、早く山北駅周辺の方向性を出してほしい。

町長 地権者には調査実施の了解をいただいている。具体的なものができた段階で再度報告したい。

岩本委員 まちづくり懇話会推進事業で、提言を受けただけで終わらないように、実践に移していただきたい。今までの提言に対する実績はあるか。

町長 まちづくり懇話会の提言内容を後期基本計画の中に盛り込むことができました。地域づくり委員会等との兼ね合い、擦り合わせも必要で、来年3月の期限に向け、最終的な提言を検討しています。来年度以降実践的なことも含めて考えていきたい。

川村委員 総合計画に反映された具体的提言は、

企画財政課長 「おもてなしのまちづくり」「観光の活性化」等です。

川村委員 実施計画に移せるものはあるか。

産業観光課長 「山北駅開業120周年記念事業」は、まちづくり懇話会からの提言を受けて計画しました。



120周年イベントのNゲージ展示運転

などをしていて一部の契約面積で管理しています。決算書の表記方法については検討します。

池谷委員 定額給付金に繰越しがあるが、交付状況に問題はないか。

企画財政課長 今後は、未申請の方へ個人通知や民生委員さんとの訪問を予定しています。

小菅委員 特定公共賃貸住宅整備基金積立金の原資はあるのか。

定住対策室長 住宅使用料と国の補助金などから、維持管理費や購入費分割払い金などを差し引いた残りを積み立てるものです。

川村委員 特定公共賃貸住宅について、国の家賃補助の期限と期限後の負担は、

定住対策室長 制度によって期限が定められています。家賃減額分について国から町へ補助を受けています。

都市整備課長 特定公共賃貸住宅の維持管理費等は、国の補助と家賃収入でまかなつており、現在町から一円も支出していません。

湯川委員 「財産種別別土地総括台帳一覧」で、なぜ登記面積と現況面積が大きく違っているのか。

総務防災課長 登記面積に対し、現況面積は賃貸借

特別会計

池谷委員 下水道の接続率は何パーセントか。

生活環境課長 75.8%で、対前年度2%の増。世帯数は、2500世帯で同じく72世帯増えております。

川村委員 使用料は増えているが手数料は下がっている。接続率が上がっているからか。

生活環境課長 接続率の増だけでなく、大手企業の排水量が増えていることも要因です。更に接続率を上げるため、下水道に接続が可能なお宅に対して、郵送で接続のお願いをする予定です。

町長 未接続は、約800件です。

川村委員 酒匂川流域下水道事業負担金は、何のために町債を発行して行うのか。流域下水道はほぼ完成しているのではないか。これからも引き続き事業があるのか。

生活環境課長 小田原酒匂・扇町処理場の建設、改

修費であり、引き続き事業を実施するのでこれからの負担金は発生します。

企画財政課長 21年度の当初予算でも流域下水道の建設工事の負担金を1千数百万予算計上しています。その財源として毎年起債しています。

湯川委員 浄化槽の維持管理事業527万円は浄化槽何基分か。

生活環境課長 20年度設置しました30基分に係るものと維持管理に要する浄化槽システム委託料が含まれています。

湯川委員 浄化槽が増えていく場合、1基当りの維持管理費は同じか、あるいは基数が増えれば減るのか。

生活環境課長 維持管理費の1基当りの金額は、変わりません。

水道事業会計

以上で質疑を終了し、採決の結果、委員全員賛成で原案どおり了承しました。

小菅委員 三井造船の協力は前年と比較してどのくらい減っているのか。

生活環境課長 前年が1080万円ですが今年が993万6千円ですので8%、86万4千円の減です。

小菅委員 三井造船が来る事を前提に、社宅などに水を供給する目的でポンプ場を作り、約7億円を投資した経緯がある。三井造船のために造ったのだから、協力金を打ち切るのはおかしい。当時は平成23年度までには買い手もつくと考えたのだから、町は、もっと強く言わなければならない。

町長 当初、今言われたような見込みで年限を決め4年ごとに見直し、減額する覚書ですが、前回、先方の提示した減額率が高かったため、交渉し、先程の金額にしました。今後も交渉はしていきたい。

以上で質疑を終了し、採決の結果、委員全員賛成で原案どおり了承しました。

福祉教育常任委員会

- 委員長 瀬戸恵津子
- 副委員長 熊澤 友子
- 委員 佐藤 光男
- 同 石田 進二
- 同 杉本 君雄
- 同 細川 哲郎
- 同 本杉 博是

福祉教育常任委員会では、一般会計のうち町民課、福祉課、健康づくり課と教育委員会所管に属する事項および国民健康保険事業、老人保健医療、後期高齢者医療、介護保険事業の各特別会計を審査しました。

一般会計

生涯学習課長 使用料は会議室が主です。維持管理費は50万円です。

杉本委員 中央公民館の維持管理費が900万円減額となった理由は何か。

生涯学習課長 清掃委託料を本庁舎の清掃委託料と併せて行ったため、減額です。

杉本委員 障害者福祉費の地域生活支援事業は、280万円増えているが理由は何か。

福祉課長 これまで在宅障害者福祉対策推進事業であった福祉タクシー、福祉

電話、通所交通費助成を地域生活支援事業に移行したためです。

石田委員 行旅死亡人の取扱方法及び費用の内容は何か。

福祉課長 発見された市町村が警察から連絡を受け、葬祭業者に依頼し火葬をします。費用は全額国・県から交付されます。

杉本委員 老人福祉費の低所得者利用負担対策事業は、4万5000円の減額だが利用者が減ったのか。

福祉課長 介護保険料1・2段階の方が在宅サービスを受けた場合半額が免除され



高齢者いきいきセンター

ます。対象者が施設入所などに
より変わります。20年度は
4名です。

石田委員 高齢者いきいきセンター管理事業について、
歳入38万6000円、歳出61万
8000円で差額は23万2000
円だが説明を。

熊澤委員 英語補助教員設置事業の契約は何年か。国籍はどこか。
学校教育課長 1年毎の契約です。男性は英国人で小学校、幼稚園、保育園を担当し、女性
は米国人で中学校を担当しています。
瀬戸委員 障害者地域作業所が老朽化しているが、

点検料、消耗品費のほか介護予防地域支援事業いきいき塾等で、町が施設を利用した場合は町負担分です。
石田委員 この施設は5年たっている。維持管理を地元自治会等に移管する考えはないか。
副町長 国の会計検査対象は5年ですが、それから3年は整理期間が必要で、その後地元への移管を検討します。



障害者地域作業所

特別会計

国民健康保険事業

その運営や法人化への取り組みはどうか。
福祉課長 現在は法定外の小規模作業所として県が7/16の補助、9/16を町が負担しています。組織の法人化に向けて就労者やその保護者、職員、運営委員等と継続的に協議を行い、方向性を出していきたい。



佐藤委員 不納欠損、収入未済額が増えているが内容はどうか。
町民課長 不納欠損は100万円以上の方が1名いたため増えました。収入未済額については、納税相談や短期証の発行等、滞納整理に努めています。徴収率は、1.4%ほど下がっています。

した。

佐藤委員 短期証の種類はどのようか。

町民課長 短期証は、1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月の保険証を出しています。35名、18名、20名となっています。中学生以下の児童には6ヶ月以内の短期証を発行しています。

杉本委員 医療費は年々増加しているが、疾病件数と費用額の順位はどのようか。

町民課長 1位は高血圧症、2位は歯肉炎等の歯の病気、3位は糖尿病です。費用額では高血圧症、統合失調症、歯肉炎等の歯の病気の順です。

杉本委員 特定健診の受診率向上や、費用額の多い疾病に対する生活指導等の相談業務はどのようになっているか。

町民課長 受診率を向上させるために国保連合会の派遣保健師による電話勧奨を行い、現在61名の方が新たに受診を申し込まれました。相談等については、保健師や管理栄養士による指

導を実施しています。

介護保険事業

杉本委員 保険料の滞納繰越金について42万3400円が不納欠損となっている。収入未済額が191万5250円で、この場合2年で徴収できなければ不納欠損になるのか。滞納整理はどうか。

福祉課長 2年で時効です。できるだけ2年以内で徴収しますが、徴収できなければ不納欠損となります。公共料金等収納促進会議が庁舎内で組織されていますので情報交換し徴収に努めます。

佐藤委員 2年で時効というが、途中で請求すれば時効は延びるのか。
福祉課長 2年間全く納めないとし時効ですが、納めた時点から延長されます。

以上で質疑を終了し、採決の結果、委員全員賛成で、原案どおり了承しました。

審議した議案と議員の賛否

平成 21 年第 6 回臨時会 (8 月 17 日)

| 議案番号 | 議案 | 議員名 (議席順) | 結果 | 佐藤 | 湯川 | 川村 | 熊澤 | 池谷 | 石田 | 杉本 | 細川 | 茂木 | 瀬戸 | 岩本 | 牧田 | 小菅 |
|------|-------------------|-----------|----|----|----|----|----|-----|----|----|----|----|-----|----|----|----|
| | | | | 光男 | 裕司 | 俊治 | 友子 | 荘次郎 | 進二 | 君雄 | 哲郎 | 猛 | 恵津子 | 章治 | 礼二 | 光雄 |
| 57 | 山北町教育委員会委員の選任について | | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

平成 21 年第 3 回定例会 (9 月 8 日～16 日)

| | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|---|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 認定 1 | 平成 20 年度山北町一般会計及び特別会計 歳入歳出決算認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 認定 2 | 平成 20 年度山北町水道事業会計 決算認定について | 認定 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 58 | 山北町国民健康保険条例の一部を改正する 条例の制定について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 59 | 平成 21 年度山北町一般会計補正予算 (第 3 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 60 | 平成 21 年度山北町国民健康保険事業特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 61 | 平成 21 年度山北町老人保健医療特別会計 補正予算 (第 2 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 62 | 平成 21 年度山北町後期高齢者医療特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 63 | 平成 21 年度山北町災害給付見舞事業特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 64 | 平成 21 年度山北町下水道事業特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 65 | 平成 21 年度山北町設置型浄化槽事業特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 66 | 平成 21 年度山北町山北財産区特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 67 | 平成 21 年度山北町共和財産区特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 68 | 平成 21 年度山北町三保財産区特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 69 | 平成 21 年度山北町介護保険事業特別会計 補正予算 (第 1 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 70 | 平成 21 年度山北町商品券特別会計 補正予算 (第 2 号) | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 71 | 山北町共和財産区管理会委員の選任について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 72 | 山北町三保財産区管理会委員の選任について | 同意 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 発議 4 | 南足柄市と箱根町を連絡する道路建設促進に 関する意見書の提出について | 可決 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 報告 10 | 平成 20 年度山北町の健全化判断比率及び 資金不足比率の報告について | 報告のみ | | | | | | | | | | | | | | |

○は賛成、●は反対、／は欠席を表しています。議長は、採決に加わりません。
また、報告については、採決の対象となりません。

一般質問

防災



茂木 猛議員

Q ▶ 地震の「警報」は活かされたか

A ▶ 速報の時間短縮が必要

質問 8月11日早朝に、強い地震が発生し、防災行政無線で警報が流されました。実際の警報に改善すべき点があったか。

回答 今回の震源が近く、地震発生と同時に放送でした。文部科学省は来年から活断層の真上に地震計を集中的に設置し、速報までの時間を短縮する方針です。町も改善策への取組みが早期に必要と考えますので、関係機関に要望します。

質問 職員や消防団員の警戒態勢は。

回答 町では山北町地域防災計画に基づき、総務防災課長以下3名は直ちに役場に参集。御殿場線の運行を確認し、防災無線等で「運転見合わせ」の情報伝達を行いました。また、台風による大雨の後のため、都市整備課、生活環境課の課長等も自主的に参集し状況確認しました。なお、消防団員の出勤は震度が5強以上なので今回は出勤しておりません。

※質問者本人が原稿を作成しています

質問 足柄消防、松田警察署、自衛隊との連携は。

回答 それぞれ早い時期に連絡が町にあり、足柄消防では自主的に巡視した。防災訓練も共同で実施するので、今後も連携を密にとっていきたい。

質問 自動的に警報が流された後に補足する内容の放送が必要ではないか。

回答 安全確認には時間が必要なため、防災無線で「安全情報」等をすぐに発信することは難しい。今後の想定も含めて検討したい。

質問 静岡県では東名の盛土部分で被害が出た。町内での危険箇所は。

回答 道路管理者である中日本高速道路(株)からの連絡はありませんが、山北地区はトンネル、橋梁が多く盛土部分は少ない。

質問 警報に対する町民の行動について周知徹底は。

回答 既に広報等でお知らせしましたが、これからも定期的な機会を見て広報等で取り上げていきたい。

防災



岩本 章治議員

Q ▶ 戸別防災無線機設置状況は

A ▶ 積極的に設置を進める

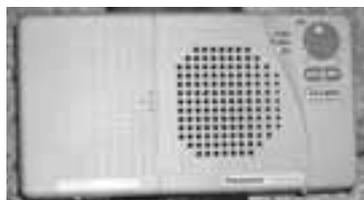
質問 普及率14%をどのようになっているか。また、484戸の分布図はできているか。

回答 去る8月の台風9号で局地的に大きな被害を受け、多くの犠牲者、被害に遭われた方にお見舞い申し上げ、早い復興を願っております。報道では、避難を伝える防災無線が聞こえなかった。とコメントした住民がいました。時間雨量50ミリを超え、風が吹き、雨戸が閉まっている室内では、屋外からの放送は聞こえなくて当然と思われます。町は戸別防災無線機設置に助成しているが普及率は。

回答 ふだん聞こえている防災無線放送も、台風等での放送の後に何を伝えたのかと問合せがあります。そのため平成11年度から戸別受信機設置に対して3分の2の助成を行っております。当初は希望者が多くいましたが最近減少しており、20年度末の設置戸数は484戸で、14%の普及率です。また、6月から運用を開始したあんしんメールは、8月末で564人に登録頂いております。更にPRに努めます。

質問 備蓄品の保管状況はどうか。

回答 医薬品・食料品等毎年補充確保しています。



戸別防災無線機

観 光



杉本 君雄議員

Q ▶ パークゴルフ場の早期建設を

A ▶ 調査報告を 10 月に行います

平成21年度の町民ふれあい懇談会は11会場で開催され、特に多かった意見は、パークゴルフ場の設置についてと、学校統廃合等であると伺いました。

町民は早期にパークゴルフ場を造って欲しいとの現れであります。

質問 パークゴルフ場の検討状況は。

答弁 元ハイツ&ヴィラながわ跡地と旧山北高校跡地のパークゴルフ場整備調査を実施しており、地元や要望団体等への説明会のための資料を作成しております。

具体的には、各場所の事業概要、計画コンセプト、配置計画図、運営ケーススタディと他のパークゴルフ大会事例等を含めて調査を行っています。

質問 今後の計画は。

答弁 地元や要望団体等への説明会の開催、整備方針の明確化、建設費に係わる補助メニューの検討、整備工程の検討などを行う計画です。

質問 地元や要望団体等への説明時期はいつか。

答弁 10月中には説明会を開きたいと思えます。



魅力ある観光の推進を

本町は豊かな自然や温泉など豊富な観光資源を有し、首都圏における観光レクリエーションの場になっていきますが、近年、観光客数は減少傾向にあります。

質問 ラジコンやパラグライダーの利用者が多くなり、山北町に練習場所等の設置の相談がきていますので前向きな対応を。

答弁 町としては、ラジコンやパラグライダーの活用が、町の総合計画や土地利用計画及び法規制等に合致し、整備が可能かどうかの調査、検討を積極的に取り組んでいきたいと考えております。

質問 パラグライダーは、大野山からの発進の要望があり、町として協力ができないか。

答弁 調査を十分にを行い、提案の趣旨を生かしていきたいと思えます。

防 災

Q ▶ 狭隘な地域にもヘリポート計画をすべきである

A ▶ 場所の特定を検討したい

去る7月21日の山口県集中豪雨では、数分の内に水かさが増し、道路と水路の区分ができなくなったといえます。

8月11日早朝の静岡地震では、町内でも窓ガラスやタイルの破損、法面の崩壊、墓石の落下等がありました。山北町の地形、面積を考えると一般的な防災マップでは不十分である。町内における集落への移動は、橋及び急峻な山を切り開いた道であり豪雨、地震等による集落の孤立が考えられる。

質問 道路の崩落や落橋等集落の孤立が想定されるので、ヘリコプターの離着陸できる場所を各地に設定すべきであると思うがどうか。

答弁 可能性のある場所を全部ピックアップして、いざという時に使えるような方向でやっていきます。

質問 自治会等に協力をお願いし、場所が決まれば、町内のナンバーだけでヘリコプターは目的地にいち早く到達できる仕組みができないか。

答弁 番号なり記号等を付けて場所が特定できれば、そういうふうな形にもっていき

たい。

質問 町では緊急時にオートバイの準備がしてあるが、山間部が多い当町では有効な手段である。運転する人の安全を含め、十分な訓練が必要でないか。

答弁 災害時を想定した中での程度までの訓練を行うかはこれから考えたい。

質問 広域避難場所は清水地区・共和地区等は1ヶ所に集中し、崩落、落橋等により移動できない。見直しが必要と思うがどうか。

答弁 広域避難場所については、安全性、収容性を含んだ中で見直しをしていきたい。

質問 町は自衛隊協力会及び自衛隊との結びつきをもっと強く持つべきではないか。

答弁 町も認識はしていますが、連携を深め、災害時には迅速な対応が可能となるよう協力関係を密にしていこうと検討していきたい。



池谷 荘次郎議員



広域行政



湯川 裕司議員

Q ▶ 衛生組合の汚泥処理について

A ▶ 臭気を外気と遮断する予定です

質問 足柄上衛生組合の汚泥処理事業は現在どのような状況か。

答弁 汚泥発酵分解処理施設を整備し、4月から試運転したが、汚泥発酵時に発生する臭気が拡散するため停止しています。

質問 今後の手順と対策は。

答弁 臭気が施設上部のすき間から外部へ漏れるため、すき間をふさぎ、外気と遮断する閉塞工事を施工し、脱臭設備の設置を検討する予定です。

質問 今回の汚泥処理事業の総費用と町の負担額はどれくらいか。

答弁 総額は1億6800万円、町負担は20年度は1515万円です。

質問 衛生組合の組合長としてどのように対処する考えか。

答弁 施設の改修を早急に行い、あわせて脱臭設備を新たに設け、臭気対策に万全を期す考えです。

質問 今後町の財政負担が重くならないか。

答弁 脱臭設備の新設に伴う経費の増加はあるが、汚泥



衛生組合の汚泥発酵分解処理施設

焼却設備が不要となり諸経費が減少するため負担増にはなりません。

質問 広域で行っている事業の諸問題は情報を早く知らせ、議会と力を併せて最善の方法をとることが望ましいのではないか。

答弁 機械を導入した直後であり、1サイクルに何ヶ月もかかるので、これから逐次改善していく途中の段階です。

新型インフルエンザ対策

質問 重症患者がでた場合の医療機関との連携は。

答弁 かかりつけ医、診療所で重症患者への対応に支障がでる場合は、より高度な医療体制がとれている、救急医療施設の東海大学病院高度救命救急センター及び小田原市立病院救命救急センターと連携していきます。

交通安全

Q ▶ 県道74号改修工事について

A ▶ 関係各所と連絡し適正に対処する

質問 県道74号の川村小学校正門付近の拡幅工事が進められているが、大型車の通行により振動が激しいが、対策は。

答弁 県が発注している工事であり、平成18年度から22年度までの5ヶ年計画です。現在実施している工事は22年度末の完成をめざしています。

質問 車道の拡幅とカーブの改良により大型車の通行が円滑になり現状より騒音や振動は減少すると考えられます。なお、工事手前の段差の解消については、県に要望しています。

質問 県道の拡幅工事に伴い仮設歩道が暗く狭いため、中学生の通学に不安があるが。

答弁 県では、道路中央に設置された仮歩道を、工事の進捗に合わせて小学校下側へ順次移設する考えです。通学路に照明灯設置を実現するよう県と協議し、中学生の登下校の安全確保に努めます。

質問 工事完了後は県道の交通量が増え、宮地交差点の渋滞により、室生神社付近の通学路の安全が懸念されるので、室生神社前の町道の一方通行についてはどうか。



県道74号の拡幅工事

答弁 平成18年度に万随自治会から、19年度に仁道自治会から、20年度には城山自治会から要望がでています。周辺自治会すべての方と、その道路を利用する地元企業が賛同し、署名押印した同意書の提出があれば、町は公安委員会と協議します。

質問 県道74号の今後の計画は。

答弁 川村小学校下を平成22年度までに完成させ、次は大口橋付近の改良を、次に岩流瀬付近の改良を行うことで、松田土木事務所と町との間で協議が済みしています。実施年度は決まっていますが、継続的に実施する約束はされています。

他に食育についても質問しました。

健康づくり



川村 俊治議員

Q ▶ 健康町民日本一の町を目指す考えはないか

A ▶ 日本一でなくても地道にやっていく

質問 健康づくりポイント事業は健康志向の動機づけとなるが、どの年代層が実施しているか。

答弁 40才以上が主です。

質問 一定期間後の体力測定などで達成度を評価し、メタボリックシンドロームの判定基準とリンクするサポートを考えてはどうか。

答弁 参加人数を増やすことと運動による自分の成果がわかる仕組みを検討したい。

質問 400ポイント獲得には6ヶ月以上かかると推測するが、一年で終わらせないことが必要と思うがどうか。

答弁 長期間続けることで、健康維持ができると思っているので継続します。

質問 特定検診受診率と特定保健指導対象者はどの程度か。

答弁 受診率は目標30%に対し21%。保健指導対象者は84人で、指導を受けたのは16人です。受診率の向上をはかるため、PRに積極的に努めていきます。

質問 山北町の医療費は近隣市町と比較してどうか。

答弁 高齢化率が高いので、

一人当たりの医療費は高額になります。

質問 女性特有がんは検診制度が充実しているが、前立腺がんは検査対象外となっている。検査対象にする考えはないか。

答弁 近隣では1町だけ実施しているが、いろいろなデータを調べて検討したい。

質問 「健康町民のまち」は町長の目玉政策である。この際「日本一」を宣言してそのための施策を行ってはどうか。

答弁 日本一を目指すというよりも、実質的に地道に行った結果が日本一になるものと思っている。

質問 町民あげでの運動を起し、健康町民日本一を全国に発信することによって、山北町の知名度アップを図り、定任促進につなげていってはどうか。

答弁 日本一を目指すならば、やはり児童合唱団と縁があるの童謡・唱歌日本一に力を入れたらと思っている。



青少年育成



熊澤 友子議員

Q ▶ 薬物乱用防止の推進を

A ▶ 学校教育や地域での啓発に取り組めます

低年齢からの喫煙や飲酒は、健康に大きな影響を与え、このことが薬物乱用への入門になってしまふとも言われています。現在では、携帯電話やインターネットの普及により薬物が容易に入手できるようになり、ごく普通の子ども達も好奇心やおもしろさなどから、遊び感覚で薬物乱用に手を染めてしまっているとも報じられております。

質問 学校における喫煙、飲酒防止及び薬物乱用防止教育は、どのような形で取り組んでいるのか。

答弁 県教育委員会の方針に基づき、小・中学校では日常的に、集会や学級活動等で話題にあげて、その恐ろしさを伝えるとともに、薬物乱用防止教室を計画的に実施しています。実施率は中学校では100%、小学校は年度によって異なり25%から75%です。

質問 相談体制は、きちんとできているか。

答弁 養護教諭を中心に相談体制を充実させています。

質問 保護者や地域住民に対する普及や啓発をしていくことも、大切であると考え

が、町長の考えは。
答弁 学校においては、親子や家族で学習する機会を設け、啓発に努めています。地域・町民に対しては、毎年、青少年健全育成大会の実施をはじめ、さまざまな活動を通じて全力で取り組んでいるところです。

質問 町のイベント等に、薬物乱用キャラバンカーを呼んで、町民の皆様に啓発するという考えは。

答弁 キャラバンカーを活用することは、良いことだと思いますので、協力体制等を検討し、今後の行事の中で取り入れたいと思います。



麻薬・覚せい剤乱用防止センターのキャラバンカー

議会活動

| 10 月 | |
|------|----------------------|
| 27 | 足柄消防組合議会定例会 |
| 30 | 足柄上衛生組合議会定例会 |
| 〃 | 〃 |
| 23 | 議会広報編集委員研修会 |
| 21 | 議会だより編集委員会 |
| 19 | 箱根・南足柄間道路建設促進議員連盟研修会 |
| 15 | 県町村議会議長会役員会 |
| 〃 | 〃 |
| 9 | 議会だより編集委員会 |

| 9 月 | |
|-----|---------------|
| 30 | 郡臨時議長会 |
| 28 | 議会だより編集委員会 |
| 25 | 足柄西部清掃組合議会定例会 |
| 16 | 第3回定例会・本会議 |
| 15 | 第3回定例会・本会議 |
| 11 | 常任委員会 |
| 〃 | 〃 |
| 10 | 議会運営委員会 |
| 〃 | 〃 |
| 9 | 第3回定例会・本会議 |
| 8 | 第3回定例会・本会議 |

| 8 月 | |
|-----|---------------------|
| 25 | 議会運営委員会 |
| 21 | 県町村議会議長・議長合同研修会 |
| 18 | 議会運営委員会正副委員長研修会 |
| 〃 | 〃 |
| 17 | 議会運営委員会 |
| 〃 | 〃 |
| 10 | 県町村議会議長行政視察(岩手県住田町) |
| 〃 | 〃 |
| 6 | あしがらブロック会議 |
| 4 | 西湘地区2市8町議会正副議長会 |

第7回臨時会(予定)

11月26日(木)

12月定例会(予定)

12月9日(水)~11日(金)

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ 議会事務局 75-3653

議会の傍聴に

おいで下さい



●議会ホームページ● <http://www.town.yamakita.kanagawa.jp/gikai/>



●表紙の写真は、10月4日に開催された「やまきた健康スポーツ大会」です。



編集後記

スポーツの秋と言われるこの季節は、運動後の汗も心地良く感じられます。多くの町民の方々が参加された健康スポーツ大会では、地域ごと団体ごとに、真剣にまた楽しく、気持ちの良い汗をかかれたのではないかと思います。

秋から冬にかけて、新型インフルエンザの猛威が心配される時期です。私達一人一人が、感染予防に心がけましょう。

議会だよりは、内容を正確にわかりやすく、お伝えしていけるように、努力してまいります。ご意見、ご要望をお寄せください。

委員長 杉本 君雄
 副委員長 池谷 莊次郎
 川村 俊治
 熊澤 友子
 茂木 猛
 瀬戸 恵津子